大阪府と株式会社赤ちゃん本舗とのスマートシティの推進に関する協定書

大阪府（以下「甲」という。）と株式会社赤ちゃん本舗（以下「乙」という。）は、スマートシティの推進に向けた取組（以下「本取組」という。）を相互に連携・協力して進めるため、次のとおり協定を締結する。

（目的）

第1条 本協定は、甲と乙が相互に連携及び協力を行い、本取組を通じて、府民サービスの向上を図ることを目的とする。

（連携・協力事項）

第2条 甲乙協議の上、前条の目的を達成するため、次の事項について連携し協力する。

- (1) 甲が運営する総合行政ポータル「my door OSAKA(マイド・ア・おおさか)」の、乙の店舗や「アカチャンホンポ公式アプリ」などを通じたPR等、子育て世代を対象とした情報提供の連携に関する事
- (2) 地域の子育て情報の共有やイベント情報の配信など、子育て世代に役立つ情報の的確な提供による地域コミュニティの活性化への貢献に関する事
- (3) その他大阪のスマートシティの推進に関する事

2 実施時期、実施方法その他具体的な事項については、甲乙協議の上、別途定めるものとする。

（協定の変更）

第3条 甲又は乙のいずれかが、本協定の内容の変更を申し出たときは、その都度協議の上、必要な変更を行うものとする。

（秘密保持義務）

第4条 甲及び乙は、本取組に関連して相手方から開示されもしくは知り得た情報であって、開示の際に秘密である旨が明確に指定されたものを、相手方の事前の書面による承諾を得ることなく、第三者に開示もしくは漏洩し、又は本協定に定める目的以外の目的に使用してはならない。ただし、次の各号のいずれかに該当するものについてはこの限りではない。

- (1) 相手方から開示される前から既に保有していたもの
- (2) 相手方から開示される前からすでに公知のもの
- (3) 相手方から開示された後に、自己の責によらず公知になったもの
- (4) 第三者から秘密保持義務を課されることなく適法に入手したもの

(期間)

第5条 本協定の有効期間は、締結日より1年間とする。なお、期間満了日の1か月前までに、甲又は乙のいずれかが書面をもって協定終了の意思表示をしないときは、満了日の翌日から1年間継続するものとし、その後も同様とする。

2 甲又は乙のいずれかが本協定の解約を申し出る場合、解約予定日の1か月前までに書面によって相手方に通知することにより、本協定を解約できるものとする。

(疑義等の決定)

第6条 本協定に定めのない事項又は本協定に定める事項に関し疑義等が生じたときは、甲乙誠意をもって協議し、これを取り決めるものとする。

以上、本協定の締結を証するため、本書2通を作成し、甲乙それぞれ署名の上、各自1通を保有するものとする。

令和7年2月27日

甲：大阪府大阪市住之江区南港北1丁目14番16号

大阪府 スマートシティ戦略部長

坪田 知巳

乙：大阪府大阪市中央区南本町3丁目3番21号

株式会社 赤ちゃん本舗

取締役執行役員 マーケティング本部長

土師 弘明